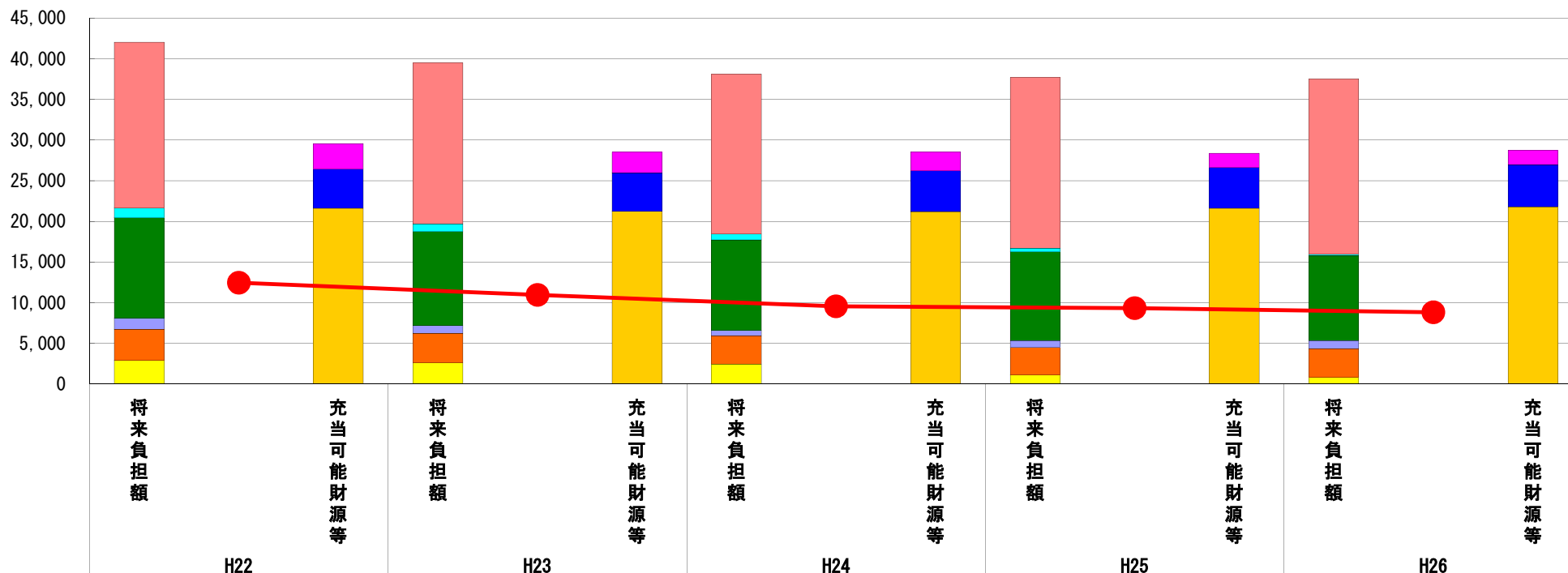


(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成26年度

岡山県笠岡市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H22	H23	H24	H25	H26
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		20,384	19,778	19,648	21,000	21,590
	債務負担行為に基づく支出予定額		1,218	971	717	452	186
	公営企業債等繰入見込額		12,339	11,552	11,159	10,900	10,417
	組合等負担等見込額		1,381	954	645	816	1,008
	退職手当負担見込額		3,812	3,626	3,494	3,397	3,509
	設立法人等の負債額等負担見込額		2,893	2,607	2,436	1,143	838
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		3,092	2,553	2,291	1,768	1,783
	充当可能特定歳入		4,876	4,737	5,041	4,997	5,166
	基準財政需要額算入見込額		21,599	21,224	21,203	21,615	21,784
(A) - (B)		将来負担比率の分子	12,461	10,972	9,565	9,327	8,814

分析欄

・借入金の一括償還や継続的な市債借入額の制限を行っているが、平成25年度で土地開発公社経営健全化のための土地の買戻しや臨時財政対策債の残高が積み上がって来たことにより増加している。

・公営企業債等繰入見込み額については、下水道会計において一般会計同様、市債借入額の制限の取り組みを実施しているため、順調に減少している。

・設立法人等の負債額等負担見込額は、土地開発公社の着実な健全化により、年々減少している。平成25年度では新たな健全化計画を策定し、借入金の一括償還を行ったため大幅に減少している。

※平成27年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。